

1.半水棲ガメを

飼おう(陸3:水7)

《カメを知ろう》

池や川で泳いだり、岸辺を歩いたり、石の上でこうら干しをしたり、水辺で生活している半水棲ガメを紹介するよ。



クサガメ 甲長:約23cm



イシガメ 甲長:約20cm

ゼニガメって聞いたことあるかな?本来イシガメの子ガメの形や色が“錢”に似てるのでゼニガメって呼ばれていたんだ。今ではクサガメの子ガメもゼニガメって呼んでいるんだよ。幸運が届きそうな名前だね。

カメのことをよく知ろう

①変温動物ってなに?

人の体温はいつでも約36度だよね。でもカメの体温は気温に連動するので冬は5℃、夏は30℃のようにものすごく変化するんだ。

体温が高い夏はよく動きよく食べ、春や秋は動きが遅くなりあまり食べなくなり、冬は冬眠するんだ。

また1日の中でも日光浴したり日陰に隠れたりして体温を調節しているんだよ。



②日光浴は大切

こうら干しや日光浴はとっても大切。体温調節や日光に含まれる紫外線をあびることで骨やこうらをつくるんだよ。

ご注意!

体温が上がりすぎないように日陰も用意しよう。



お家をつくろう

できるだけ大きなケースを用意します。石やレンガで、こうら干しができる陸地をつくろう。砂はなくてもいいよ。

エアポンプ

お部屋で飼育 基本編



投込み式フィルターの代わりに水中フィルターでもいいよ。

水中フィルター

お部屋で飼育 応用編



日光浴のためのライトと外部フィルターをつけて、ろ過効率をアップ。

お願い!

・カメをさわったり、エサをあげたあとは、必ず手をよく洗おう。
・生き物は責任をもって飼育しましょう。絶対に川や池に放してはいけないよ。

2.半水棲ガメを

飼おう(陸3:水7)

《お世話の仕方》

手作りでひろびろカメのお家をつくろう

カメが逃げないように、コンテナBOXにぴったりとラティスなどで囲いをつけよう。

陸地

板に人工芝などを貼ったもの。

ベランダや 屋外で飼育 上級編①

ろ過槽

カキガラや軽石などをいれると、ろ過バクテリア(微生物)が発生して水をきれいにします。

ベランダや 屋外で飼育 上級編②

60cm水槽を加工して木材で囲うと、オシャレなカメ水槽に大変身。

陸地:アクリル板に人工芝を貼り付け。



1×4木材をベンキで塗装。



ろ過槽:アクリル板で水槽を仕切り、水中ポンプで水を循環。

ご注意!

カメは壁を上手に登ることもあります。脱走しないようにフタなどの工夫をしてね。

水替えをしよう

ろ過装置が小さい場合は、毎日水を全部交換。
大きなろ過装置の場合は、2-4週間に1回水を全部交換しよう。水槽が臭うのは掃除不足のサインだよ。



くさくないよ

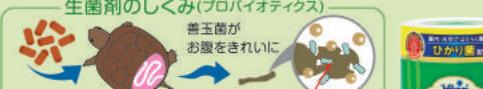
エサのあげ方

甲長が約5cmまでは1日2-3回、甲長が約5~8cmは1日1回与えよう。甲長が約8cm以上になると、1日1回給餌を基本に1週間に1日は与えない日をつくろう。

夏はたくさん食べて、冬はほとんど食べないので、与える量は数分で食べきれる量に調節しながら与えよう。食べ残しは必ず取り除いてね。

ニオイ・汚れをおさえる“カメプロス”

4種類のハーブエキスとひかり菌のプロバイオティクス効果で、フンの量とニオイを軽減。茶葉がニオイを吸着します。



「一般的なカメのエサ」と「カメプロス」で飼育した飼育水のニオイを140人のモニターに比較してもらいました。



おすすめ

商品

ニオイ・汚れをおさえる基本食

美味しさを極める



基本タイプ

- ・カメのエサ
- ・カメプロス
- ・カメプロス沈下性

多機能タイプ

- ・カメプロス
- ・カメプロス プレミアム

10歳以上 大型カメの健康食

健康的なおやつ



基本タイプ

- ・カメのエサ ハイパークリア
- ・カメプロス ヘルスケア

多機能タイプ

- ・カメのごほうび
- ・うまいえび

乾燥川エビ

- ・カメのごほうび
- ・うまいえび